



ライオンズクラブやロータリークラブ、長瀬区長会など、5日間で延べ88人が、会場へ向かう道路沿いなどに歓迎の雪だるまを約200体作成した

みんなで支えたW杯

おもてなしで大会盛り上げる

3月1、2の両日、リステルスキーファンタジアで開かれた2014 F I S フリースタイルスキーワールドカップでは、多くの町民らが役員などで運営に協力したほか、さまざまなおもてなしで国内外から訪れた選手や観客を歓迎しました。

また、大勢の町民が会場へと足を運び、選手たちに大きな声援を送りました。観戦チケットを配布された町内の小・中学生たちも訪れ、世界トップレベルの競技に触れました。



開会式でマーチングバンドの演奏を披露した長瀬小の児童。演奏が終わると、選手たちから大きな拍手が送られた



スキーリゾートふくしま創造会議などが選手らに温かい飲み物や磐梯山エリアのお菓子などを振る舞った



会津自動車工業から無償で貸し付けを受けた、雪上走行可能な特殊軽トラックが荷物の運搬などに大活躍



町内6小学校の児童たちが応援の旗を作成。会場に続く道路やおもてなし広場に設置された雪だるまなどに付けられた



ゲレンデ内のおもてなし広場に作ったかまくらが子どもたちに好評。おもてなし広場ではアイスや甘酒も振る舞われた



2009年のフリースタイルスキー世界選手権猪苗代大会で2冠に輝いた、上村愛子選手の功績をたたえる記念碑。開会式に先立ち除幕式が行われた

前走を務めた2人にインタビュー 【遠藤、星野両選手に続け ～モーグルの聖地で育つ選手たち～】



小檜山利輝さん
(猪苗代中2年)※

地元のW杯で前走を務めることができうれしかったです。自分なりにいい滑りができたと思います。今後も練習に励んで、将来はナショナルチームに入ってW杯で表彰台に上られるようになりたいです。



エアを決める小檜山さん



谷口 綺穂さん
(猪苗代高2年)※

この大会に出場したかったので、前走という形での参加となり悔しい思いがあります。この悔しさをバネに、4年後に行われる平昌(ピョンチャン)五輪の代表入りを目指して、これからも頑張りたいです。



谷口さんの前走での滑り

※学年は3月2日現在



賀寿を受けた土屋さん(中央)

土屋ハツノさんが満100歳に

長寿を祝い、賀寿などを贈呈

3月6日に満100歳の誕生日を迎えた土屋ハツノさん(関脇)への賀寿贈呈式は同日、太田熱海病院で行われ、家族らが長寿を祝いました。前後公町長、戸田忠義町老人クラブ連合会長が賀寿や記念品を贈呈。家族からは花束が贈られ、土屋さんは終始笑顔を見せていました。土屋さんは7人の子と11人の孫、24人のひ孫に恵まれました。長生きの秘訣は、ゆったり生きることと好き嫌いなく食べることだそうです。

佐藤ミヨさんに感謝状を贈呈

町国保運営協議会委員永年勤続

町国民健康保険運営協議会委員を長年務め、このたび退任された佐藤ミヨさん(神明町)に2月27日、町の感謝状が贈られました。贈呈式は同日、町役場で行われ、前後町長が佐藤さんに手渡しました。前後町長は「6年4カ月の長きにわたって会長を務められ、国保事業の推進にご尽力いただきありがとうございました。今後も町政伸展のために力添えをお願いします」と感謝の言葉を述べました。



前後町長から感謝状を受ける佐藤さん(左)

町図書歴史情報館の充実のため

故岡部慎平氏から地方史研究会を通じ町に図書贈呈

猪苗代地方史研究会は3月4日、町に図書7冊を贈呈しました。町図書歴史情報館が開館を迎えるにあたり、同館の図書充実のためにと贈られたもので、「会津の心」「会津の史説と巷談」などの貴重な図書が寄贈されました。贈呈式は同日、町役場で行われ、同会の安藤友一会長が土屋重憲教育長に図書を手渡しました。贈呈式には同会の江花俊和副会長と事務局の鈴木清孝さんが同席しました。



土屋教育長(左)に図書を手渡す安藤会長(左から2人目)

烏帽子地区に軽積載車を交付

消防庁の消防力強化事業による無償貸与

町消防団の消防機材交付式は3月17日、町役場前で行われ、烏帽子区に小型ポンプ付き軽自動車1台が交付されました。この車両は、消防庁の消防力強化事業として無償で貸し付けされたもので、県内では合計6台が交付されました。式では、前後町長が「住民の安心安全を確保するために十分な訓練を重ね、有事に備えるとともに、さらなる予防消防に努めていただきたい」とあいさつし、五十嵐正義団長に管そうを手渡しました。



前後町長から管そうを受ける五十嵐団長(右から2人目)